

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 26 年 9 月 11 日 (2014.9.11)

【公表番号】特表 2013-534353 (P2013-534353A)
 【公表日】平成 25 年 9 月 2 日 (2013.9.2)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-047
 【出願番号】特願 2013-521148 (P2013-521148)
 【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

A 6 1 B 19/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 2 1 S 2/00 6 1 0

A 6 1 B 19/00 5 0 4

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 7 月 25 日 (2014.7.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

水平な上部壁、水平な下部壁、および 1 つまたは複数の側壁によって画定されるプレナムと、

実質的に前記プレナム内に配置される複数のランプと
 を備える、手術室用の層状空気流天井であって、前記ランプが、

第 1 のモジュールと、

前記第 1 のモジュールに連結され、第 1 の軸線に沿って前記第 1 のモジュールに対して回転可能である第 2 のモジュールと、

1 つまたは複数の発光素子を備える第 3 のモジュールであって、前記第 2 のモジュールに連結され、第 2 の軸線に沿って前記第 2 のモジュールに対して回転可能である第 3 のモジュールと

を備え、前記第 2 の軸線が前記第 1 の軸線に対して実質的に垂直である、層状空気流天井
 。

【請求項 2】

前記複数のランプの前記第 2 の軸線が、実質的に、前記プレナムの前記水平な下部壁と
 一致する平面内にある、請求項 1 に記載の層状空気流天井。

【請求項 3】

前記複数のランプの前記第 1 のモジュールが、前記プレナムの前記水平な上部壁に
 取り付けられる、請求項 1 に記載の層状空気流天井。

【請求項 4】

複数の管状要素が、実質的に前記プレナム内に設けられ、各管状要素が、前記ランプの
 うちの 1 つを取り囲む、請求項 1 に記載の層状空気流天井。

【請求項 5】

前記管状要素が、第 1 の端部において前記プレナムの前記上部壁に取り付けられ、第 2
 の端部において前記プレナムの前記下部壁に取り付けられる、請求項 4 に記載の層状空気

流天井。

【請求項 6】

前記プレナムの前記下部壁が、複数の長方形の下部壁要素を備える、請求項 1 に記載の層状空気流天井。

【請求項 7】

前記下部壁セグメントのうちの 1 つまたは複数が、前記ランプの 1 つを実質的に嵌合させるのに適応する切抜きを備える、請求項 6 に記載の層状空気流天井。

【請求項 8】

前記切抜きが、長方形の下部壁要素のコーナー領域に設けられる、請求項 7 に記載の層状空気流天井。

【請求項 9】

前記複数のランプのそれぞれが、実質的に半球状のカバーを備える、請求項 1 に記載の層状空気流天井。

【請求項 10】

前記ランプの前記第 1 の軸線が前記上部壁に対して垂直な軸線である、請求項 1 に記載の層状空気流天井。

【請求項 11】

前記ランプの前記第 1 のモジュールが、第 1 の歯車装置のある第 1 の出力シャフトを有する第 1 のモータを備え、

前記第 1 の歯車装置が、前記第 2 のモジュールに配置される歯車装置と噛み合う、請求項 1 に記載の層状空気流天井。

【請求項 12】

前記ランプの前記第 2 のモジュールが、前記第 2 の軸線に沿って前記第 3 のモジュールを回転させるための機構を備え、前記機構が、実質的に前記第 2 のモジュールの端縁よりも先に突出しない、請求項 1 に記載の層状空気流天井。

【請求項 13】

前記ランプの前記第 2 のモジュールが、第 1 のピボットがその端部にまたはその端部の近くに取り付けられる第 2 の出力シャフトを有する第 2 のモータを備え、

第 1 のロッドの第 1 の端部が前記第 1 のピボットの第 1 の端部に連結され、および第 2 のロッドの第 1 の端部が前記第 1 のピボットの第 2 の端部に連結され、

前記第 1 のロッドの第 2 の端部が第 2 のピボットの第 1 の端部に連結され、および前記第 2 のロッドの第 2 の端部が前記第 2 のピボットの第 2 の端部に連結され、

前記第 2 のピボットが、前記第 2 の軸線に沿って配置される第 3 のシャフトに取り付けられ、

それによって前記第 3 のシャフトを、前記第 2 のモータによって回転させることができる、請求項 11 に記載の層状空気流天井。

【請求項 14】

前記第 3 のモジュールが、複数の LED を備える、請求項 9 に記載の層状空気流天井。